

理学系学生のための可能性を広げる進路選択

講師：岡本 尚也 氏

日時：12月14日(月) 16:00～17:00

場所：本館 H111 講義室

理科系博士以降の進路選択について、挑戦的にかつ多様性をもって考える機会として、本セミナーを企画しました。

講演者の岡本尚也氏は、26歳でイギリスのケンブリッジ大学物理学部に留学し博士号を取得され、“Nature Materials”に論文を載せるなど物理学者としての実績を上げながら、2015年にはオックスフォードで近代日本社会の研究に取り組んでこられました。特に教育社会学を学び、それらの経験を生かして、地元の鹿児島で起業家として教育系NPO法人を設立する一方、「東洋経済オンライン」「女性自身」等にて教育、進路、留学について記事を書かれています。

ARTICLES
PUBLISHED ONLINE 10 AUGUST 2014 | DOI: 10.1038/NMAT4059

nature materials

Electric control of the spin Hall effect by intervalley transitions

N. Okamoto¹, H. Kurebayashi^{1,2,3*}, T. Trypiniotis⁴, I. Farrer¹, D. A. Ritchie¹, E. Saitoh^{5,6,7}, J. Sinova^{8,9}, J. Mašek¹⁰, T. Jungwirth^{9,11} and C. H. W. Barnes¹

Controlling spin-related spin Hall effect (SHE) has been quantified in terms of the given material system. How the electronic structure will report the manipulation of in the conduction band. Ti spin-polarized electrons dir manipulated the angle from achieved is comparable to

Following its experim prediction³⁻⁷, the SHE of generating and probitronics⁸. The SHE arises from environment, by inducing a tular to the motion of the ele from charge flow. Alternatir sin current into a charge

もう、東京を目指すのはやめよう!
高校生のみんな

物理学者・社会起業家 岡本尚也さん(30)の 地方と世界をつなぐ教育観法

女性自身

PROFILE



Naoya OKAMOTO

1984年 鹿児島県に生まれる

2008年 慶應義塾大学理工学部物理情報工学科卒業

2010年 同大学院理工学研究科基礎理工学専攻修了

2010年～2014年

University of Cambridge Department of Physics, Cavendish 研究所にて博士号取得公益財団法人船井情報科学振興財団奨学生

2014年 Oxford University Nissan institute Japanese studies M.Scコースに進学
教育社会学専攻 近年のグローバル教育政策の政策決定プロセスについて研究。2014年より地元南九州にて、事業収益型NPO法人「GLOCAL ACADEMY」を設立

東洋経済オンラインにて連載中「オックスフォード×ケンブリッジ英国流 創造と学びの技法」
<http://toyokeizai.net/category/n-okamoto>